

ひまわり

【『ひ・ま・わ・り』のごとく】 ころもからだも元気な声の粟ノ保っ子



「取組の重点 2026」

テーマ；一人一人に出番があり輝ける学校 ～児童も教職員も ウェルビーイング～

毎年5月に今年度の重点の取組について、羽咋市教育委員会へ説明を行っています。今年度は以下の3項目を柱に説明しました。

I 学力向上のための取組

II 英語教育推進のための取組

III 特色・ブランド化のための取組



校長の学校教育目標「あたりまえのことを わかろうと のばそうと ほんきでやりきる Associates」を受けて、それぞれの取組について、具体的な内容を説明しました。内容をお伝えします。

I 学力向上のための取組

【市学力調査において市の平均を上回る】

【書く力の向上に向けて新聞掲載50回以上】

4つのアプローチ

- ① 対話・自己調整力
 - ・対話タイム、自己管理ツールの活用
- ② 授業力の向上
 - ・粟ノ保授業スタイルの確立、ミニ研修会
- ③ Hakuism DIvE 3.0
 - ・AIの活用スキルの向上（指導・校務）
- ④ 新聞活用
 - ・「読む力」「書く力」
 - ・情報を論理的に読み解く力を養う

III 特色化・ブランド化の取組

（本気でやりきるブランド化）

- ① 地域とつながる本気の連携
 - 【人材活用 のべ120回以上】
 - ・学校地域連携協議会の活用
 - ・ゲストティーチャーの招聘
 - ・校外学習
 - ・自然・体験学習 など
- ② 本気の研修
 - 【一人1回以上の講師】
 - ・教職員の得意分野を活かす
- ③ 本気の体力向上
 - 【スポチャレいしかわ全学級上位入賞】
 - ・ランラン朝RUN通年実施
 - ・全学級全種目にチャレンジ



II 英語教育推進のための取組

【英検 6年生 4級取得 50%以上

5級取得 100%

5年生 5級取得 50%以上】

- ① クラス別の指導体制
 - ・7級～4級以上
- ② 英語スキル向上3段階スモールステップ
 - ・友達～先生～校長の順にチェック
- ③ コミュニケーション活動
 - ・粟ノ保E-タイムを全校で
 - 英語活動を楽しむ



以上の3つの柱を重点として今年度の教育活動を実践していきます。あくまでも柱ですので、ころの面など生徒指導上大切にしなければならないことは、これまで通り行っていきます。また、将来を見据えてもう少し大きな集団の中でうまく生活できるように鍛えていくことも考えていく必要があると感じています。少人数の強みを活かし、一人一人に出番を確実に与え、経験や体験を積み重ね、自己有用感や自信を高めていきたいと考えています。

粟ノ保小学校HPを更新しましたらメールにてお知らせしています。ぜひご覧ください！